

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

## (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 48 週 平成27年11月23日 ~ 平成27年11月29日

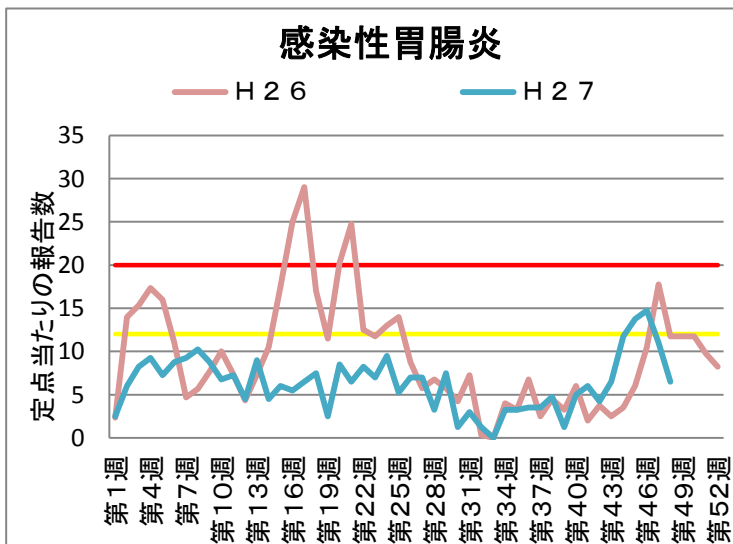
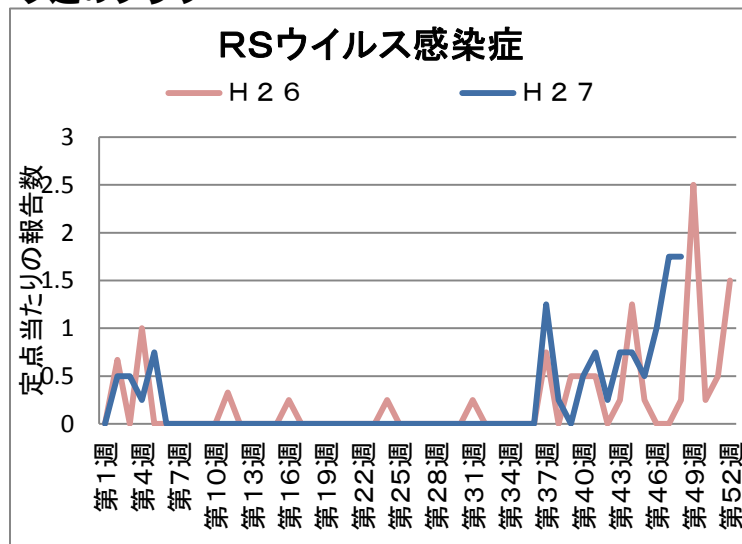
### 今週のコメント

○ 引き続き、RSウイルス感染症の報告が、昨年ピーク時と同程度の報告が続いています。0歳児・1歳児がRSウイルスに初感染した場合は、細気管支炎・肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。咳などの呼吸器症状のある年長児や成人は、マスクを着用し、可能な限り0歳児と1歳児との接触を避けることが、重症化しやすい乳幼児への感染予防につながります。

○ インフルエンザの報告はありませんでした。インフルエンザワクチンを接種される方は、12月上旬までに接種しましょう。

○ 感染性胃腸炎の報告は減少傾向ですが、報告数としては最も多いので、油断せずに手洗いを心がけていきましょう。

### 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

### 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	-
RSウイルス感染症	1.75	伝染性紅斑	0.5
咽頭結膜熱	1.25	突発性発しん	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	6.5	ヘルパンギーナ	-
水痘	1	流行性耳下腺炎	1

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

### 参考資料等

報告週対応表

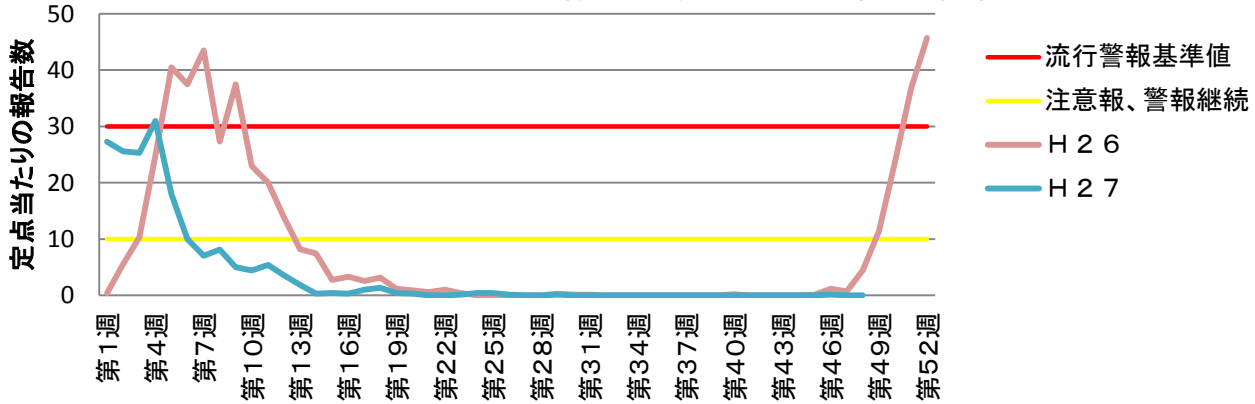
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

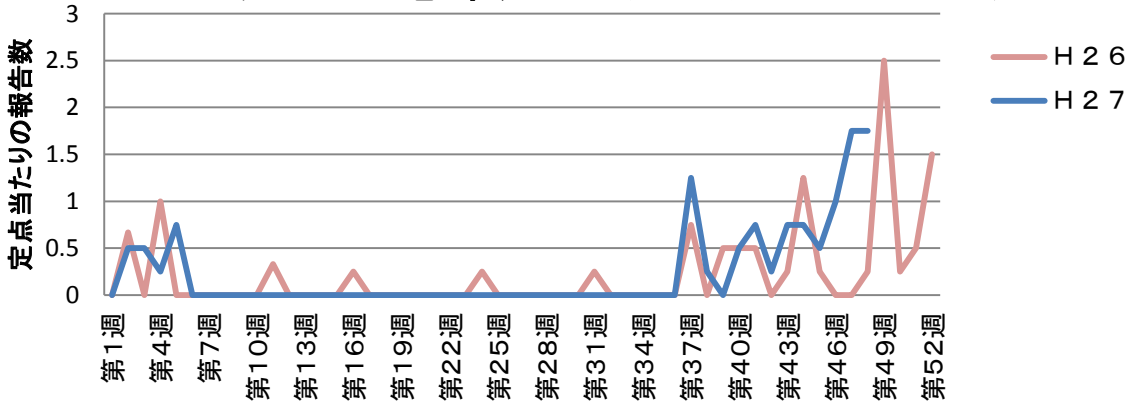
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

### 定点報告による各疾病の推移

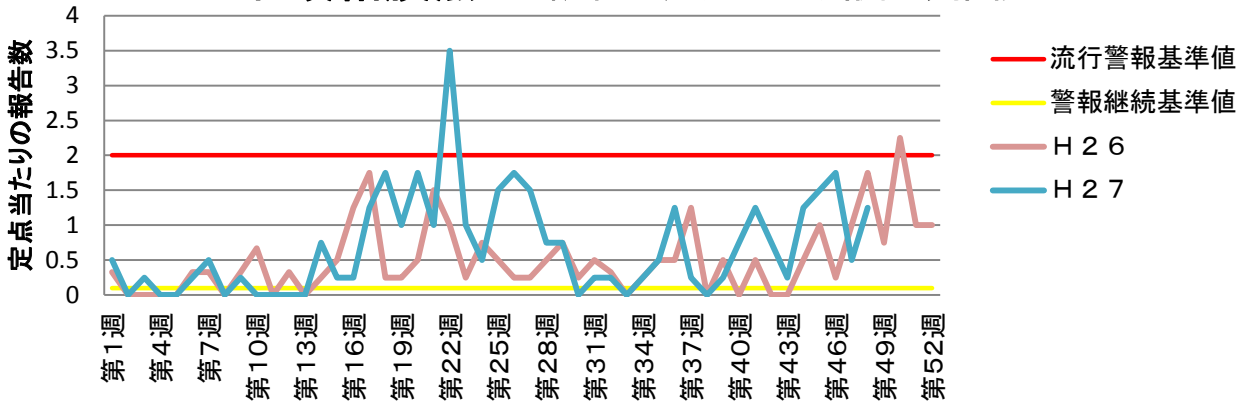
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



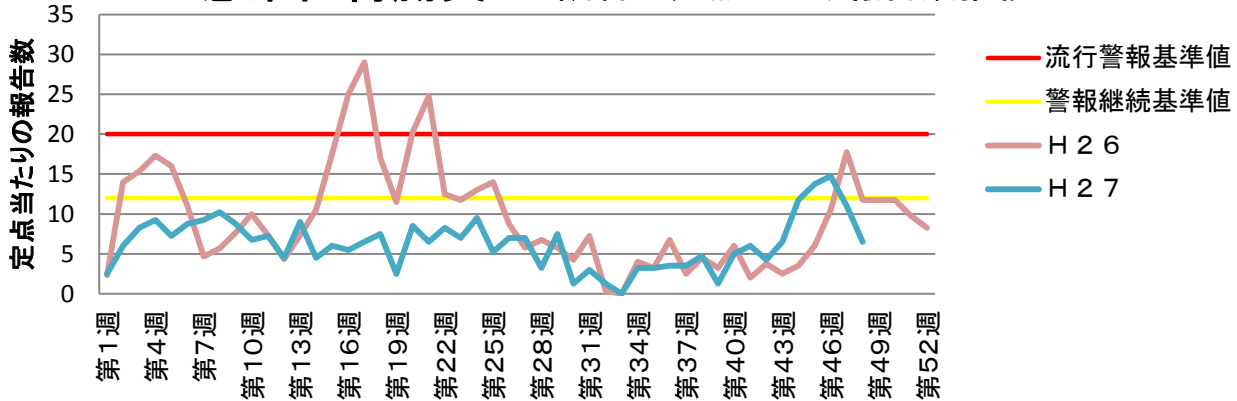
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



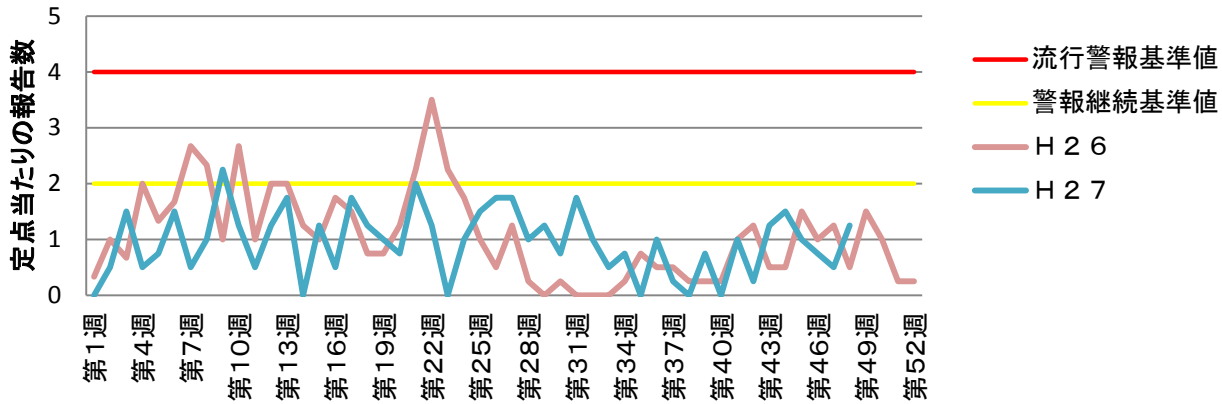
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



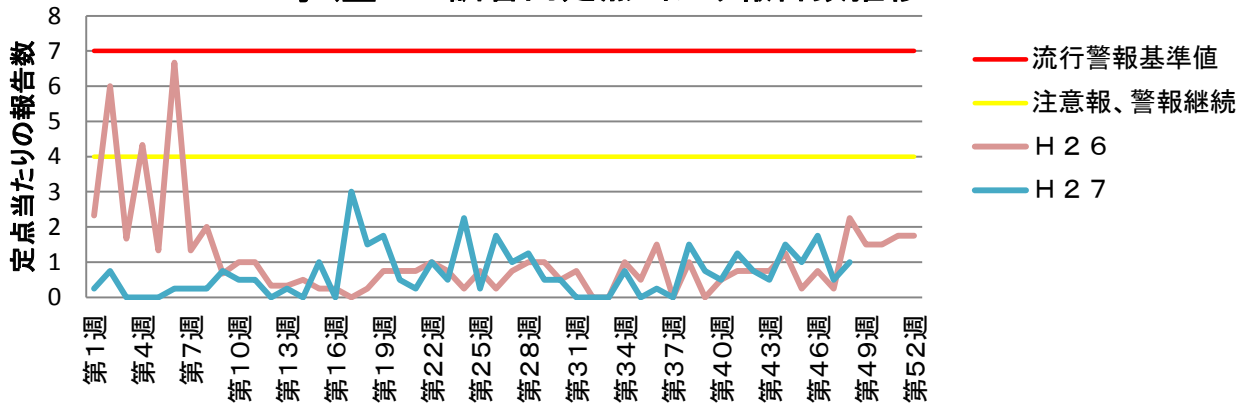
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



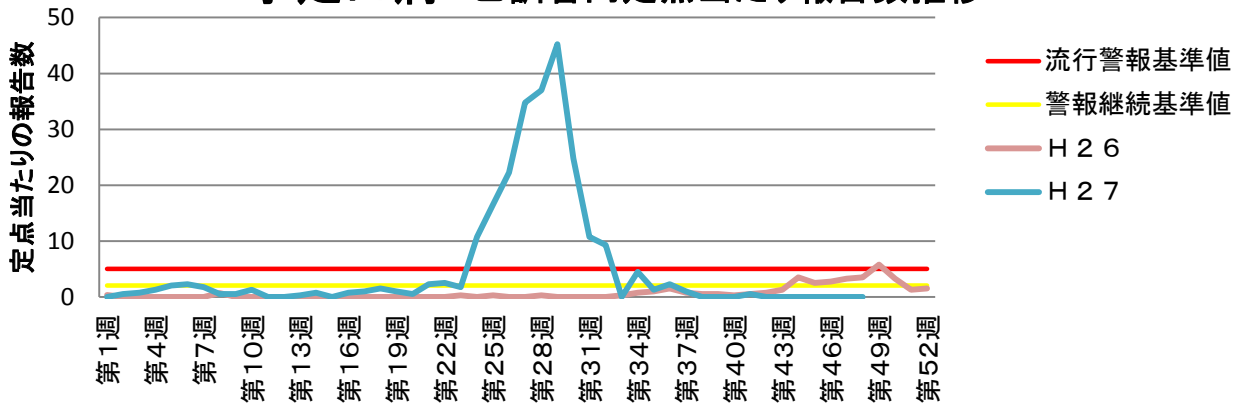
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



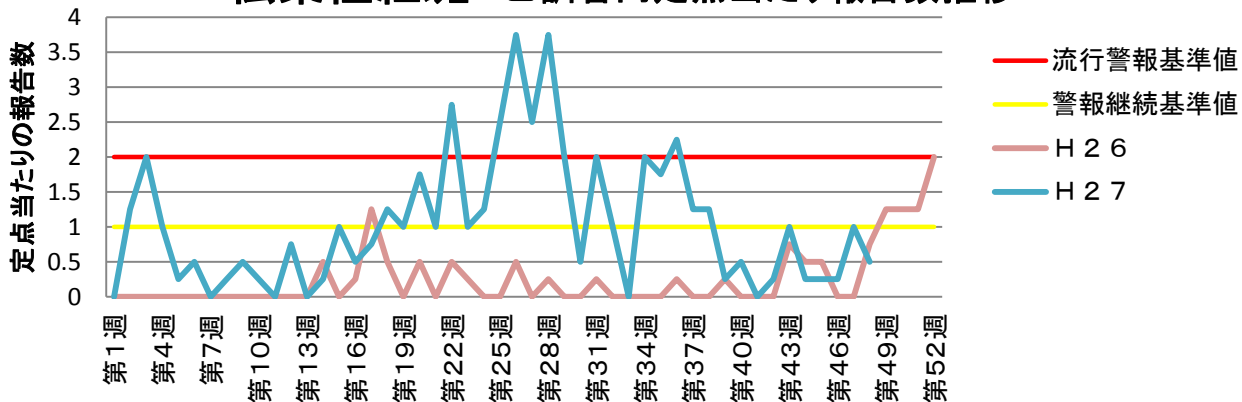
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



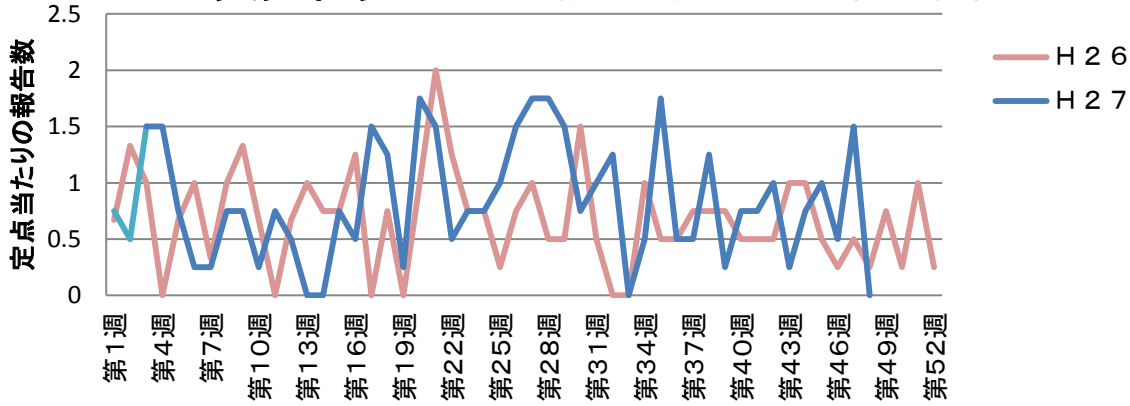
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



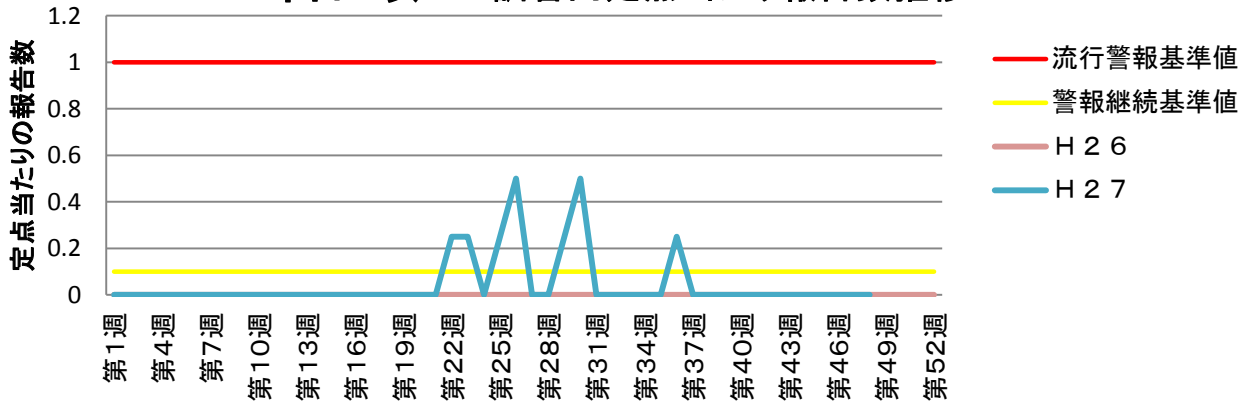
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



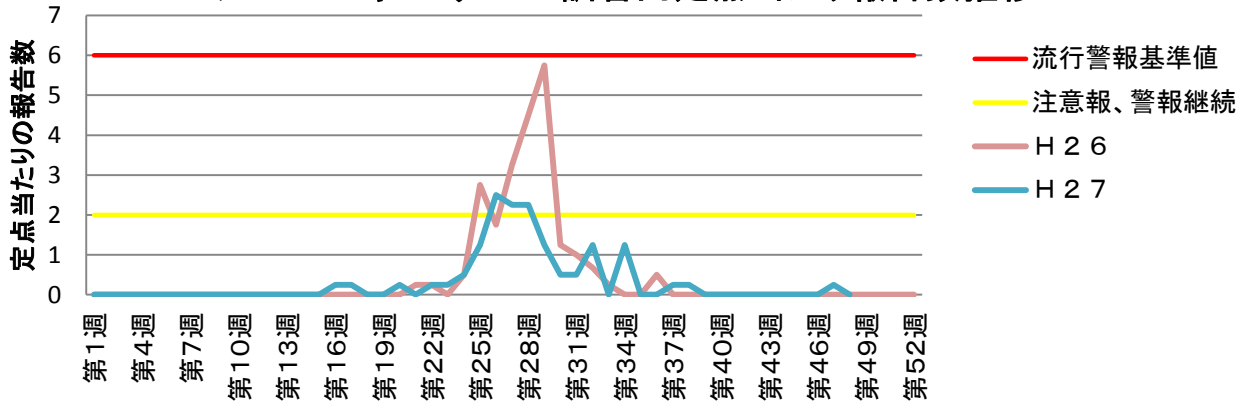
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

